

行事予定

12月 家族月間				1月 ローター理解推進月間			
日	曜	行事名	開催場所	日	曜	行事名	開催場所
1	日	ロータリー財団地域セミナー	ホテルパシフィックLE DAIBA	1	水	正月休み	
2	月	GETS等研究会付随プログラム		2	木	"	
3	火	ロータリー研究会		3	金	"	
4	水	ロータリー研究会		4	土		
5	木			5	日	諮問委員会 工藤ガバナーエレクト社行会	八戸プラザホテル
6	金			6	月		
7	土	東分区合同IM	十和田富士屋ホテル	7	火		
8	日			8	水		
9	月			9	木	アクトの研修会～12日	沖縄那覇市
10	火			10	金		
11	水			11	土		
12	木			12	日	国際協議会～18日迄	サンディエゴ
13	金			13	月	成人の日	
14	土	財団セミナー	ユートリー八戸	14	火		
15	日			15	水		
16	月			16	木		
17	火			17	金		
18	水			18	土		
19	木			19	日		
20	金			20	月		
21	土	青少年交換オリエンテーション	きざん八戸	21	火		
22	日	米山学生選考試験	青森国際ホテル	22	水		
23	月	天皇誕生日		23	木		
24	火			24	金		
25	水			25	土	南分区IM	八戸プラザホテル
26	木			26	日	日台親善会議	台北
27	金	仕事納め		27	月		
28	土			28	火		
29	日			29	水		
30	月			30	木		
31	火			31	金		

ガバナー事務所からの連絡事項

※ガバナー事務所は12/28～1/5まで休ませていただきます。

※クラブでの行事、活動報告、関連新聞記事等の情報は地区のホームページに掲載しますのでご連絡を下さい。

【次年度の予定】

地区チーム研修セミナー2014年2月16日(日)、会長エレクト研修セミナー 3月23日(日)

地区協議会 5月11日(日)、地区大会 10月3日(金)4日(土)



12月号

Governor's Monthly Letter
Digest version

国際ロータリー第2830地区 2013-2014年度ガバナー 北山 輝夫
ガバナー事務所 〒031-0075 八戸市内丸1-1-47 北山ビル 4F
TEL 0178-38-9670 FAX 0178-38-9671
e-mail : 2013office@rotary.org HP : http://www.rotary-aomori.org/2013/

12月のロータリーレート1ドル 100円
月信ダイジェスト版を例会にて回覧してください。ホームページにも掲載中



Governor's Message

先日の新聞にアフリカでの野生型ポリオの再発が報じられていました。14年もの間発生がなかった地域での再発ということで少なからずショックなニュースでした。公式訪問中には財団に関するものとポリオに関する質問が少なからずありましたが、公式訪問中には再発のニュースを知らずにおりましたので、ポリオ撲滅は最後の段階だと申し上げておりました。まだそんなには多くの症例ではありませんが、一度撲滅したはずの地域での再発は予防接種の重要性を私たちに再確認させることとなりました。

国際ロータリーは新世代に対して「約束」をしました。世界のあらゆる機関がポリオの撲滅に努力していることと協同して「約束」を果たさなければなりません。ロータリアンとロータリークラブの寄付は「約束」を果たすための原資です。各ロータリアンは自分のクラブの寄付状況を確認していただきたいと思います。我が地区は財団寄付ゼロクラブを無くすることを目標に掲げ達成いたしました。

今年度は財団寄付ゼロクラブ⇒ゼロに加えて、財団寄付ゼロ・ロータリアン⇒ゼロを目標にしています。お心掛けをお願いします。

皆様のご協力の結果として、ロータリアン一人当たりの寄付額が2,000円/月が達成できることを期待しています。参考のために、地区における各クラブの寄付状況速報値をお知らせいたします。

平成25年10月末現在

地区の年次寄付総額 36,804.29ドル

寄付がまだ送金されていないクラブ 18ロータリークラブ

財団のプログラムは新時代を迎えています。米山奨学会ともども私たちの誇る財団として機会あるごとに広報していきたいと思っております。一層のご協力をお願いいたします。

**RI 第 2830 地区パストガバナー
櫻田 高 (弘前)**



1995 年～96 年度ハーバード・ブラウン会長は、世界平和は地域、家族から始まるとの考えを表明し、1995 年 11 月の RI 理事会において、2 月の第 2 週を「家族週間」と指定するようになりましたが、2003 年 7 月の RI 理事会において、2003 年～2004 年度ジョナサン・マジアベ会長が、家族の重要性を主眼としたことを讃え、12 月を「家族月間」と指定しました。

世界中のロータリアン、クラブおよび地区は、毎年 12 月に「家族月間」を祝い、ロータリアンがプロジェクトや活動・行動を通じて家族と地域社会に献身する姿を示すことが奨められております。またそのためクラブおよび地区はロータリー家族委員会を設置して、適切な会員の退会防止プログラムを実施することも奨励されております。

2011 年～2012 年度の RI 会長カルヤン・バネルジーは家族月間の意味を次のように述べております。「家族は生活の始まる場所。そして私たちロータリーの奉仕活動をはじめなければならないところ。何故なら、地域社会を、そしてロータリーを形成している単位は家族であって個人ではないからです。ロータリーの奉仕は、家族がより親しい関係になるようなものであるべきです。ロータリーは「私のため」ではなく、「私たちのため」のものです。各地区が地区大会に家族を迎え、配偶者たちを奉仕プロジェクトに参加させ、家族達をロータリーに巻き込めばロータリーはもっともっと繁栄するでしょう」と。

ドロシー・ロー・ノルトは、「子どもは、いつも親の姿を見ている。ああしなさい、こうしなさいという親の躰の言葉よりも、親のありのままの姿のほうを、子供はよく覚えています。親は子どもにとって、人生で最初に出会う、最も影響力のある『手本』なのです。子どもは、毎日の生活の中で親の姿や生き方から、良いことも悪いこともすべて吸収しています。親がどんな風に喜怒哀楽を表すか、どんな風に人と接しているか。その親の姿が、手本として、子供の生涯に影響力をもち続けることになるのです」。

ロータリアンの皆様、例会は人生の道場であるとの認識を深め、子供のよい手本になるように、切磋琢磨する場所と考えてみては如何でしょうか。

ロータリー財団寄付者名 (10 月分) (順不同)

*** マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (MPHF)**

相馬 敏行会員	青森北東 RC	1 回目	天摩 正行会員	八戸東 RC	1 回目
鈴木 慶勝会員	青森北東 RC	3 回目	鈴木 一史会員	八戸南 RC	5 回目
長嶺 康廣会員	八戸南 RC	6 回目			

米山記念奨学金寄付者名 (10 月分)

*** 新米山功労者**

安田 嘉高会員 八戸東 RC

*** 米山功労者 (マルチプル)**

今井 高志会員	弘前 RC	2 回目	野坂 幸子会員	野辺地 RC	2 回目
大黒 博会員	七戸 RC	9 回目	田名部誠悦会員	八戸中央 RC	10 回目
種市 良博会員	八戸中央 RC	26 回目			

会員動向 (順不同)

*** 新会員名 (お写真はホームページに掲載)** (11 月 15 日まで届いた分)

弘前アップル RC	三上 靖雄さん	10 月 18 日入会	S P : 菊池 勲会員
青森 RC	柳谷 恒次さん	10 月 17 日入会	S P : 吉川健一会員
大鰐 RC	菊池 祐司さん	10 月 1 日入会	S P : 境 康広会員
十和田 RC	野月 康範さん	11 月 5 日入会	S P : 太田 薫会員

*** 10 月の退会者**

むつ中央 RC 工藤 忠さん 9 月 30 日退会

※米山の普通寄付、送金しましたか？

米山記念奨学会に対し、クラブは会員 1 人当たり半期 1,000 円以上の普通寄付が決まっています。10 月末で当地区は 41 クラブ中 9 クラブが未だ送金しておりません。未だのクラブは 12 月中にご送金ください。

(1 年分を一括送金も可能です。送金後必ず送金明細書を 03-3578-8281 へ FAX して下さい)

※ロータリーの友 11 月号に当地区の情報が 3 か所も掲載されています。各クラブふるって投稿ください。

文庫通信 11 月号 (315 号) 紹介

地区大会記念講演より

[下記申込先 : ロータリー文庫]

- ◎ 「人として野球人として」 小早川毅彦 [2013] 8p (D.2530 地区大会記念誌)
- ◎ 「これからの日本について」 鳥越俊太郎 2013 2p (D.2740 地区大会記録)
- ◎ 「愛と汗の心」 久世郁夫 2013 13p (D.2510 地区大会記録誌)
- ◎ 「国際社会の中の日本」 五百旗頭真 2013 2p (D.2680 地区大会記録誌)
- ◎ 「平和って、なに色? ~ 私たちにできることを考えよう!」
ロニー・アレキサンダー 2013 2p (D.2680 地区大会記録誌)
- ◎ 「地域活性化と芸術 (アートフォーラム)」 北川フラム (コーディネーター) 2013 6p (D.2760 地区大会記録)
- ◎ 「誰も書けなかった沖縄」 佐野真一 2013 4p (D.2580 地区大会の記録)
- ◎ 「いま日本の平和を問う」 小川和久 2013 19p (D.2590 地区大会の記録)
- ◎ 「ガウディに挑む男を追う!! - 職業人としての使命」 星野真澄 [2013] 4p (D.2730 地区大会記録誌)

2013 - 14 年度 出席報告・会員報告 10 月分																	
区分	クラブ名	出席率	例会数	2013 - 14 年度会員数		男性	女性	増減	区分	クラブ名	出席率	例会数	2013 - 14 年度会員数		男性	女性	増減
				7/1 現在	当月								7/1 現在	当月			
東第 1 区分	むつ	73%	5	45	46	44	2	1	西第 2 区分	弘前	96.3%	3	42	45	45	0	3
	野辺地	96.25%	5	16	16	14	2	0		弘前東	88.6%	4	13	11	10	1	-2
	七戸	96.05%	5	15	16	15	1	1		板柳	100%	4	18	18	18	0	0
	大畑	88.65%	4	13	13	13	0	0		黒石	100%	4	15	16	14	2	1
	東北	63.3%	3	11	12	11	1	1		大鰐	85%	3	15	15	15	0	0
	むつ中央	78%	5	31	32	32	0	0		弘前西	100%	5	40	38	35	3	-2
	六ヶ所	86.9%	8	29	31	31	0	2		平賀・尾上	93.7%	4	11	12	12	0	1
7 クラブ小計				160	166	160	6	6	弘前アップル	100%	3	29	29	19	10	0	
東第 2 区分	三沢	87.1%	4	22	22	22	0	0	8 クラブ小計	95.45%	183	184	168	16	1		
	十和田	100%	5	21	24	22	2	3	青森	81.06%	5	60	61	60	1	1	
	十和田東	70%	5	20	20	19	1	0	青森東	77.40%	4	15	16	16	0	1	
	おいらせ	68%	4	12	12	10	2	0	青森北東	95.00%	4	33	33	29	4	0	
	三沢東	73.3%	5	33	33	31	2	0	青森中央	58.33%	3	12	12	10	2	0	
	十和田甲	80%	4	74	75	75	0	1	青森モニング	85.87%	4	23	23	21	2	0	
	6 クラブ小計				182	186	179	7	4	5 クラブ小計	79.53%	143	145	136	9	2	
西第 1 区分	五所川原	74.4%	4	56	56	50	6	0	八戸	85.23%	5	68	65	65	0	-3	
	金木	69%	4	19	18	18	0	-1	八戸東	100%	4	49	50	50	0	1	
	鰺ヶ沢	100.0%	4	14	14	14	0	0	三戸	100%	4	10	11	11	0	1	
	鶴田	85%	5	11	11	10	1	0	五戸	91.35%	4	26	26	24	2	0	
	五所川原中央	49.77%	5	45	45	42	3	0	名川	89.42%	5	14	14	14	0	0	
	つがる北西	90%	3	10	10	10	0	0	八戸北	89.04%	5	32	35	29	6	3	
	つがる	75.48%	5	31	31	31	0	0	八戸南	83.6%	5	44	44	39	5	0	
7 クラブ小計				186	185	175	10	-1	八戸中央	87.11%	3	28	29	22	7	1	
1200 名まで あと 66 名 1 人 1 人が増強を!										8 クラブ小計	90.72%	271	274	254	20	3	
										41 クラブ合計	85.15%	1,125	1,140	1,072	68	15	

※第 20 回ローターアクト地区年次大会報告

地区 RA 委員長 小林幹夫

今年で第 20 回となるローターアクト地区年次大会が 11 月 9 日 (土) 八戸グランドホテルにて実施されました。参加者は、来賓 9 名、地区内ロータリアン 32 名、友好地区ローターアクトクラブ 21 名、地区内ローターアクト OB・OG が 11 名、地区内ローターアクトクラブ 21 名の総勢 90 名あまりの方にご出席を頂きました。八戸での地区大会開催は 3 年ぶり、ホストクラブである八戸ローターアクトのメンバーも代替わりしています。そのため大会運営に心配をしていたのですが、皆様のご協力とご支援のもと盛大に執り行うことができたと思っております。大変ありがとうございました。

今大会のテーマは「REVIVE (リバイブ)」でした。直訳すると「生き返る。蘇る。復活する。」ですが、これはクラブによっては世代交代が重なっているため、今までと体制を一新し初心に帰り再出発を図ろうとの意図があります。節目の大会においてふさわしいテーマだったのでは無かったでしょうか。

また本大会では記念講演として、大会実施会場である八戸グランドホテル総支配人の高畑紀子氏を迎え、「私からあなたたちへの贈り物～元気があれば何でもできる～」と題し、講演をして頂きました。

彼女は、平成 6 年から八戸市にあるホテル JAL シティに在籍していましたが、昨年当該ホテルの閉鎖により、同市の八戸グランドホテルの総支配人に就任し現在に至っています。この人生の節目において様々な人々と出会い、この人達との縁を大事にしてきたことによって現在の自分があること等について熱く語って頂きました。

記念講演後の懇親会は、成田青少年奉仕委員長の乾杯の挨拶で盛大に執り行うことができました。最後に、ホストクラブでありながら舞台裏を支えて頂いた八戸ローターアクトクラブ、八戸ロータリークラブの方々、事務局のお力添えに感謝し、報告と謝辞といたします。

※ロータリー国連デーで、世界の重要課題について意見交換・・・ロータリーニュース (全文は HP)

去る 11 月 2 日、ニューヨークの国連本部で「ロータリー国連デー」の会合が開かれ、1,300 人のロータリアンおよび国連関係者が、世界での若い活動家との協力、疾病の予防、平和の推進、紛争の解決方法について話し合いました。

ロータリー国連デーは、長年にわたるロータリーと国連との協力関係を祝い、平和という両団体共通の目的を再確認するため、毎年行われているものです。プログラムの冒頭で、ロン・バートン国際ロータリー会長が講演。「世界中のロータリアンの取り組みは、よりよい世界を築く国連の活動を実質的に支援しています」と述べました。